

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

大学院生募集

2017 GUIDEBOOK

診療情報アナリスト養成分野（修士） 診療情報管理・分析学分野（博士）

医療福祉学研究科

■修士課程 医療福祉経営専攻

■博士課程 保健医療学専攻

日本で唯一の診療情報管理の大学院

修士課程には、次の3つのコースがあります。

診療情報管理コース

診療情報のあり方と情報の管理を通して、医療の質の向上に貢献できる人材を養成する

がん登録専門コース

がんプロフェッショナル養成プランに基づき、精度の高いがん登録とデータ活用が行え、がん登録を指導できる人材を養成する

診療情報分析コース

診療情報を分析し、医療の質の向上や健全な病院経営に活用できる人材を育成する

学生募集要項
は次のいずれ
かの方法でご
請求ください。



0120-36-5931



E-mail nyushi@iuhw.ac.jp



HP <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

診療情報アナリスト養成分野 & 診療情報管理・分析学分野のご紹介

近年、医療における疾病構造や医療環境の変化の中で、医療の質を保ちながら病院経営の改善を実現するには、医療情報に精通した診療情報の専門家が必要とされています。そこで、病院経営を側面から支える実務者の「診療情報管理士」や「医療情報分析専門家」の役割が、ますます重要になってきています。一方、診療情報の電子化やDPCの普及により、医療の質向上や病院経営に診療情報を有効に活用していくことが期待されています。

そのため、診療情報管理の知識と技能を基礎として、診療記録の正確な記載や分析・評価と、その有効な利活用を支援し、医療の質の向上や医療施設の健全な運用に必要、かつ適切な情報を提供し、経営改善の提案ができる人材への要望が高まっています。これを受けて、国際医療福祉大学大学院では2008年度に修士課程「診療情報アナリスト養成分野」を開設しました。当分野では、診療情報管理士に限らず、診療情報を的確に分析できる能力を身につけた人材も養成しています。さらに、2010年度には博士課程「診療情報管理・分析学分野」を開設しました。現在、修士課程と博士課程合わせて、14名の大学院生が学んでいます。

診療情報アナリスト養成分野
分野責任者

山本 康弘 教授



大阪府立大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。
国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士課程修了。博士(医療福祉経営学)。
専門は病院管理学、診療情報管理学、医療経営学。
診療情報管理士指導者。

当分野が養成する人材〈診療情報アナリスト〉



人材養成に対応する3コース

1. 診療情報管理コース
(課題研究コース)
2. がん登録専門コース
(課題研究コース)
3. 診療情報分析コース
(修士論文コース)

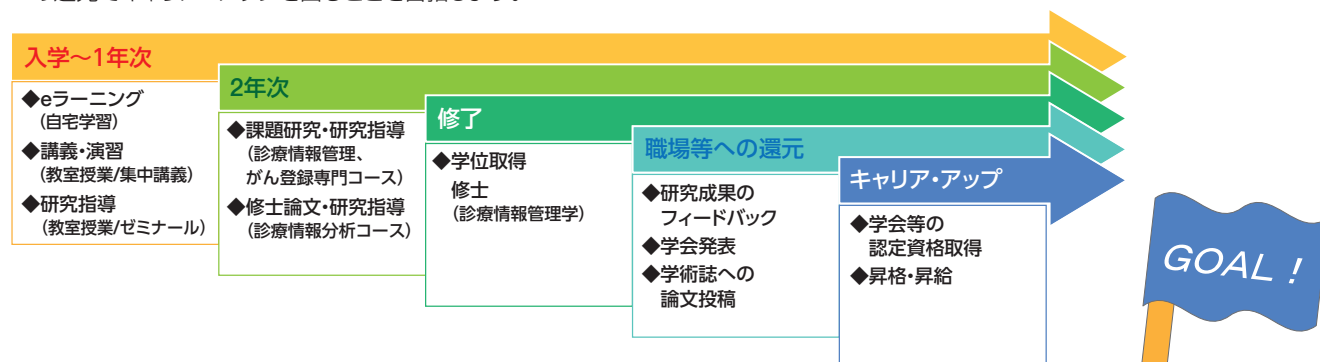
担当教員

経験豊富な教員が
充実した学習を
サポートします

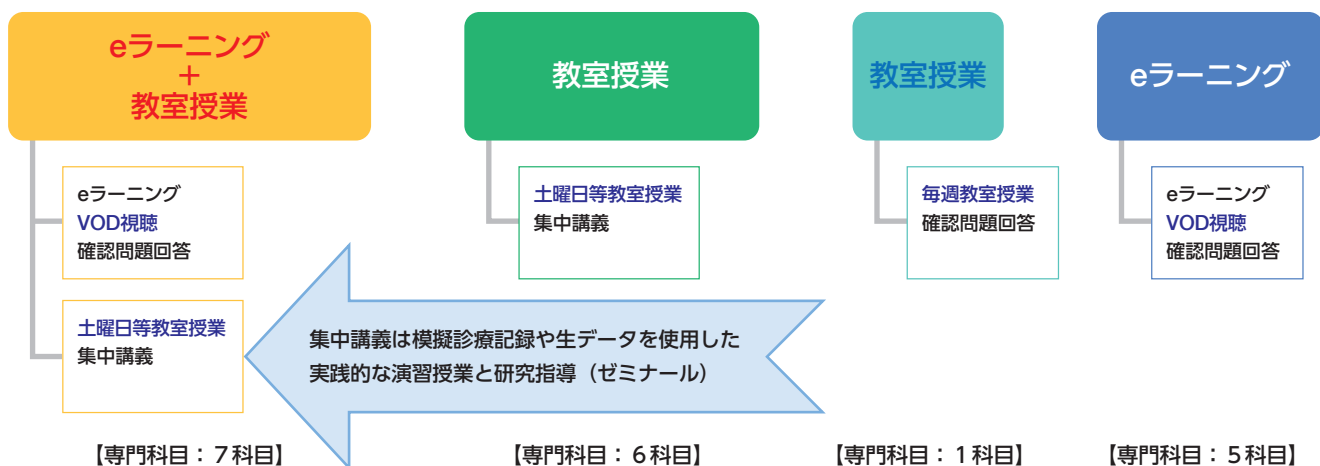
教員名	職位	研究指導テーマ
山本 康弘	教授	DPC と病院運営管理、診療情報データの分析と活用
斎藤 恵一	准教授	DPC などの医療データの分析、医療関連調査データの分析
坂本 千枝子	准教授	診療情報データの活用、診療情報を用いたがん診療の評価
篠原 信夫	准教授	医療情報システムの構築と評価、e ラーニングによる教育の実践と評価
伊藤 由美	准教授	診療情報の管理
連絡先メールアドレス analyst@iuhw.ac.jp		

入学から修了後までのプロセス（修士課程）

1 年次は授業を中心に、2 年次は研究指導を中心に行います。大学院での学びの成果をご自分のスキル・アップに、そして職場等への還元でキャリア・アップを図ることを目指します。

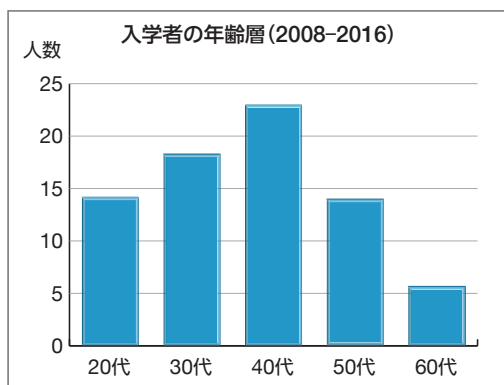


授業スタイル（修士課程）【診療情報管理コースの2年間】

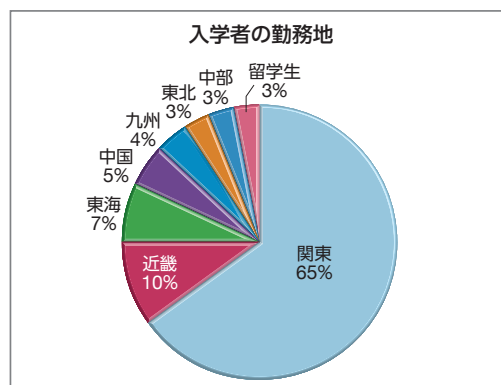


- ・授業スタイルは主としていつでも好きな時に学習できるeラーニング、そして集中的に行う教室授業です。
- ・eラーニングはインターネット回線につながったパソコンから受講可能です。
- ・教室での演習授業は土曜、または日曜・祝日などに東京青山キャンパスで実施します。
- ・詳細日程はオリエンテーション時に説明予定です。

入学者の状況



実務経験豊富な診療情報管理士の方は
学士を取得していなくても学べます



診療情報管理士の資格がない事務職の方や
データ分析に興味をおもちのコ・メディカルの方も学べます

がんプロフェッショナル養成プラン（2007 年度文部科学省採択事業）

国際医療福祉大学と自治医科大学との連携による“がんプロフェッショナル養成プラン”「全人的ながん医療の実践者養成」は 2007 年度文部科学省によって採択されました。これに基づいて、本学では 2008 年度に診療情報アナリスト養成分野（診療情報管理コース・がん登録専門コース）を開設しました。事業終了後の現在も、引き続き質の高い人材養成に取り組んでいます。

がん登録専門コースは他の養成プランにはない取り組みで、本プログラムの中核を担い、精度の高いがん登録とそのデータを集計・分析できる診療情報管理士の養成を行っています。現在まで 10 名の修了生が、がん登録の実務者、また指導者として全国で活躍しています。



2015 年度 がん登録専門コース修了生と指導教員

在校生・修了生のメッセージ



在校生

三尾谷 裕実 さん

診療情報管理コース 修士課程 1 年（2016 年度入学）
【勤務先】医療法人社団東光会 戸田中央総合病院

私は国際医療福祉大学の学部を卒業してから 6 年間、医療の現場で知識と経験を積み、さらに診療情報管理士としてスキルアップをしたいと考え、大学院へ進学しました。進学する際に、仕事と学業、また家庭との両立に不安がありましたが、授業カリキュラムは e ラーニングの他に、土曜日午後の演習を主とした集中講義や平日でも勤務終了後に受講できる時間帯に講義が設定されていることなど、社会人大学院生が学びやすい構成になっています。また家族の協力もあり、仕事と学業、そして家庭との両立を図ることができています。同期や先輩の中には近畿や東海地方から通学されている人たちもいて、幅広い年齢層の大学院生たちが高い向学心をもち、学んでいる姿にたいへん刺激を受けています。そして、講師陣はとても熱心で、親身になって私たちと向き合い指導をしてくださっています。

現在は毎日がとても充実していて、再度学生の道を選んでたいへん良かったと感じています。



修了生

田代 愛子 さん

診療情報管理コース（2013 年度修了）
【勤務先】千葉市立海浜病院

大学院での学びは、大きく成長できた忙しくも充実した 2 年間でした。たくさんの人との出会いに刺激を受け、多くの学びから幅広い視野で多角的に物事を捉えることができるようになり、毎日の実務からだけでは得ることができない、貴重な経験に大変満足しています。診療情報管理を学べる唯一の大学院ということから、実務に直結した内容と問題意識を持った学びは非常に有用で、働きながら学ぶことにより、すぐに実務へ活かすことができました。

最大の成果は、統計的手法を用いたデータ分析から説得力ある結果を示せたことです。実務においては、迷いや悩みがなくなり、何事も積極的に取り組むことで楽しく仕事ができることにつながりました。



修了生

金子 悦代 さん

がん登録専門コース（2011 年度修了）
【勤務先】独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

大学院への志望動機は診療情報管理士として専門知識を身につけることで自信を持って、医師やコメディカルの方々と対等に接し、がん登録をはじめとする診療情報管理業務のレベルアップを図りたいというものでした。しかし、京都在勤で、かつ仕事を続けながら大学院で学ぶということは予想以上に大変で、投げ出してしまおうと思ったことも数知れずありました。けれども、大学院には親身になってご指導をくださる先生方や、いつでも相談に乗ってくれる仲間がいました。皆さんのおかげで無事に修了することができたと思っています。

職場とは違った仲間との交流によって得た刺激は、診療情報管理士としての今、大切なものとなっています。

修士課程 カリキュラム

修士課程	専門科目	授業スタイル	単位数	必修／選択必修／ 選択の別	標準履修年次	
					1 年次	2 年次
3 コース 共 通	サマリーのあるべき姿	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	前期	
	電子カルテ入門からデータの活用まで	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	前期	
	医療情報システム概論	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	前期	
	診療報酬概論・演習（隔年開講）	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	前期	
	医療の質と診療記録のあり方	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	後期	
	診療記録の活用	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	後期	
	医療情報分析における統計処理	e ラーニング+教室授業	2	選択必修	後期	
	がん登録概論	教室授業	2	がん登録のみ必修 それ以外は選択必修	前期	
	疾病コーディング	教室授業（集中講義）	2	情報管理のみ必修 それ以外は選択必修	前期	
	がん登録演習	教室授業（集中講義）	2	がん登録のみ必修 それ以外は選択必修	後期	
	DPC コーディング	教室授業（集中講義）	2	選択必修	後期	
	治験と臨床研究	e ラーニング	2	選択必修	後期	
	基礎腫瘍学講義	e ラーニング	2	選択	前期	
	臨床腫瘍学講義Ⅰ（肺がん、乳がん他）	e ラーニング	2	選択	前期	
	臨床腫瘍学講義Ⅱ（消化器がん）	e ラーニング	2	選択	後期	
	臨床腫瘍学講義Ⅲ（頭頸部がん、小児がん）	e ラーニング	2	選択	後期	
診療情報管理 コース	診療情報アナリスト課題研究指導（修士）ⅠⅡⅢ	教室授業（集中講義）	4	必修	1 年後期～2 年後期	
がん登録専門 コース	診療情報アナリスト課題研究指導（修士）ⅠⅡⅢ	教室授業（集中講義）	4	必修	1 年後期～2 年後期	
	がん登録病院実習		4	必修		通年
診療情報分析 コース	診療情報アナリスト研究指導（修士）ⅠⅡⅢⅣ	教室授業（集中講義）	8	必修	1 年前期～2 年後期	

修士課程 修了要件

コース	必修／選択必修／選択の別	単位数	修了要件
診療情報管理コース （課題研究コース）	必修科目	6	30 単位以上を修得し、 必要な研究指導を受け、 課題研究審査と最終試験に合格する
	選択必修科目	18	
	選択科目	6 以上	
がん登録専門コース （課題研究コース）	必修科目	12	
	選択必修科目	12	
	選択科目	6 以上	
診療情報分析コース （修士論文コース）	必修科目	8	30 単位以上を修得し、 必要な研究指導を受け、 学位論文審査と最終試験に合格する
	選択必修科目	16	
	選択科目	6 以上	

博士課程 カリキュラムおよび修了要件

診療情報管理・分析学分野 ◆修業年限：3 年 ◆授与する学位：博士（診療情報管理学）				
	専門科目	標準履修年次	単位数	修了要件
必修科目	診療情報管理・分析学講義〔博士〕	1 年次前期	2	12 単位以上を修得し、 必要な研究指導を受け、 学位論文審査と最終試験に合格する
	診療情報管理・分析学演習〔博士〕	1 年次後期	2	
	診療情報管理・分析学研究指導〔博士〕Ⅰ	2 年次前期	2	
	診療情報管理・分析学研究指導〔博士〕Ⅱ	2 年次後期	2	
	診療情報管理・分析学研究指導〔博士〕Ⅲ	3 年次前期	2	
選択科目	任意の科目	1 年次通年	2 以上	

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい3つの特長

1 キャンパス

「働きながら大学院で学びたい」。こうした医療・福祉専門職の方々のニーズに応えるため、本大学院は、大田原（栃木県）、成田（千葉県）、青山（東京都）、小田原（神奈川県）、熱海（静岡県）、福岡・大川（福岡県）に7つのキャンパスを開設しています。
※分野により受講が限られるキャンパスがあります。

2 カリキュラム

多くの授業を平日の夕方以降と土曜日の昼間に行い、社会人が学びやすい環境を整備しています。
※専攻、分野により異なります。

3 同時双方向遠隔授業

キャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結び、複数のキャンパスで授業をリアルタイムで受講できるようにしています。このシステムはテレビ会議方式を授業に取り入れたもので、テレビカメラによる映像や音声、書画カメラの映像、パソコンのファイル情報などが、各キャンパスでリアルタイムに共有できます。これにより、どのキャンパスでも授業が行われている教室と同じ状態で授業を受けることができ、質問やディスカッションなど同時双方向のコミュニケーションも可能です。



大学院 医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野
(旧: ナースプラクティショナー養成分野)
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野

- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野

医療福祉経営専攻

- 医療経営管理分野
- 診療情報アナリスト養成分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野

臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 臨床検査学分野

- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 医療福祉心理学分野

大学院 薬学研究科

博士課程（4年制）

医療・生命薬学専攻

大学院 薬科学研究科

修士課程（2年制）

生命薬科学専攻

- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

入試に関するご相談

国際医療福祉大学
大田原キャンパス 入試課

TEL: 0287-24-3200

Eメール: nyushi@iuhw.ac.jp

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1



大田原キャンパス

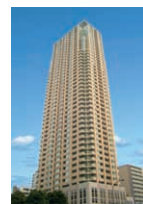
大学院に関するお問い合わせ

国際医療福祉大学 大学院
東京青山キャンパス

TEL: 03-6406-8621 FAX: 03-6406-8622

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3

青山一丁目タワー4・5階



東京青山キャンパス

※修士課程は、専門学校等を卒業された満22歳以上の方も出願可能です。（国家資格保持等の条件を満たしている必要があります）

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください



0120-36-5931



E-mail nyushi@iuhw.ac.jp



HP <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

国際医療福祉大学

HP

<http://www.iuhw.ac.jp/>

- 薬学部：薬学科（6年制） ■医療福祉学部：医療福祉・マネジメント学科
- 保健医療学部：看護学科、理学療法学、作業療法学、言語聴覚学科、視機能療法学、放射線・情報科学科
- 成田看護学部（成田キャンパス）：看護学科
- 成田保健医療学部（成田キャンパス）：理学療法学、作業療法学、言語聴覚学科、医学検査学科
- 小田原保健医療学部（小田原キャンパス）：看護学科、理学療法学、作業療法学
- 福岡看護学部（福岡キャンパス）：看護学科
- 福岡保健医療学部（大川キャンパス）：理学療法学、作業療法学、言語聴覚学科、医学検査学科

附属病院

- 国際医療福祉大学病院（栃木県） ■国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県） ■国際医療福祉大学三田病院（東京都）
- 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県）